

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 1 区 —

選挙公報

投票日 10月27日 日
愛媛県選挙管理委員会

創ろう、5つの新時代

- 1

信頼回復から始める、新時代の政治改革！

政策を進める第一歩は、政治への信頼回復。弁護士時代の経験を活かし、ルールの遵守と不正に対する厳正な処分を徹底し、政策活動費や旧文書交通費の徹底した透明化を進めます。また、女性議員増、真の実力主義の人材登用に向けた政治改革・党改革の先頭に立ちます。

1期目の実績 党則改正（任期制限）、党のガバナンスコード起草、10年で女性議員30%を目指す党の基本計画策定など
- 2

現役世代が夢を持てる、成長する地方経済を！

人口減少時代に正面から向き合い、地方経済の競争力を底上げします。中小企業、小売業、製造業、サービス業などの生産性向上を全力で支援し、持続的な所得向上と物価高対策を実現します。スタートアップ支援、最先端AIの導入推進、優秀な外国人の受け入れなどを総動員し、誰もが慣れ親しんだふるさとで夢を追える環境づくりを進めます。

1期目の実績 外国人育成就労制度導入、AIホワイトペーパー起草、スタートアップイベント「BLAST SETOUCHI」立ち上げなど
- 3

ふるさとの宝を磨き、愛媛の誇りを未来へ！

愛媛の誇る宝ものを徹底してパワーアップします。かんきつ農業や養殖業などの一次産業、保存修理を終えた道後温泉本館、タオルや造船などのモノづくりなど、人気と競争力を誇る地元の魅力づくりを強力に応援し、発信します。県・市と協力して松山外環状道路の北伸、四国新幹線などのインフラ整備を推進し、ふるさと発展の基盤を強化します。

1期目の実績 外環状道路延伸等の地元要望活動の支援、道後エリアの高付加価値化の支援など
- 4

強靱な国土と外交戦略で、安心・安全の礎を築く！

命と暮らしを守るため、豪雨や地震などの災害に対する備えを強化します。被害想定を見直し、省庁の縦割りを打破し、国・自治体・市民団体の連携を深めて、迅速かつ万全な防災対策を構築します。憲法改正を進め、自衛隊の存在を明記します。台湾・東シナ海海域の有事回避へ、日米同盟を基軸に戦略的な外交展開を進め、国際舞台での日本の存在感を高めます。

1期目の実績 ウクライナからの避難民受け入れ、世界保健機関での政府代表演説など
- 5

世代をつなぐ、持続可能なセーフティネットづくり！

厚労大臣政務官として培った知見をもとに、子どもから、子育て・現役世代、高齢者世代へと切れ目なく広く安心を提供できる社会保障改革を進め、地域共生社会の実現に取り組みます。医師偏在の是正、看護師・介護士等の処遇改善、ひとり親家庭の支援、里親制度の普及促進、障がい者の生活保障や自立支援などの、重要課題を着実に実現していきます。

1期目の実績 こども基本法成立（議員立法）、法定養育費制度導入、看護・介護関係者等の処遇改善など

危機感を、変革の原動力に。
3年前の皆さまとの約束を胸に、国政に取り組んできました。
社会環境は大きく変わりましたが、私の思いは変わりません。
物価高に負けない持続的な賃上げ。働き手不足を補う思い切ったテクノロジーの導入。
自然災害の想定見直しと備えの強化。自分の国を守り抜く意思と能力の確保。
何より、誰もがふるさとで夢を追うことができる魅力的な地域づくり。
私たちの思い描く「新時代」へ。
必要なのは、従来の常識にとらわれない発想と強い意思です。
皆さんの知恵と、一緒に前に進む勇氣です。
共に歩み、共に創る。
私たちの手で、新たな未来を創りあげましょう。



自由民主党

塩崎
しおざき
あきひさ
(48歳)

プロフィール●1976年9月9日生。松山市立道後小学校、愛光中学・高校を経て、東京大学法学部を卒業後、長島・大野・常松法律事務所のパートナー弁護士。2021年、衆議院総選挙（愛媛1区）にて初当選。昨年9月に厚労大臣政務官を拝命。党内では、AI等の各種政策提言、党ガバナンスコードや女性議員育成計画を起草したほか、ひとり親支援にも取り組む。家族：妻（会社員）、長男（高2）、次男（中3）。趣味は茶道、テニス、インスタ俳句など。

YouTube 日々の活動の様子をお届けします。
チャンネル登録、お待ちしています！→



「看護と介護の現場」から国政へ！

日本の危機を守る！7つの政策。

- 7 民主主義崩壊の危機から日本を救う「新たな選挙制度改革」
- 6 環境破壊の危機から日本を救う「地球温暖化対策」
- 5 外交安全保障の脅威から日本を救う「防衛力強化」
- 4 巨大地震の危機から日本を救う「災害対策」
- 3 食料危機から日本を守る「農業政策」
- 2 格差社会の危機から日本を救う「働く人への支援」
- 1 地方衰退の危機を救う「人口減少対策」

政治活動
10年



いいともえ PROFILE

元県議＆看護師
1967年生まれ。2人の娘（31歳25歳の母親。生石小学校、松山西中学校、松山西高卒、岡山県立短期大学看護科卒（役職）
国民民主党愛媛県第1区（松山市）総支部長
前愛媛県議会議員
元愛媛県PTA連合会副会長
元東温市立北吉井小学校PTA会長

いいともえ
(56歳)
国民民主党



1枚目 いいともえ
2枚目 国民民主党

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 1 区 —

選挙公報

投票日 10月27日 日

愛媛県選挙管理委員会

日本を伸ばす！

若者が希望を持ち、
高齢者が安寧に暮らせる日本に！

立憲主義に基づいた民主政治を行います！

こうそがべ 政策
kosogabe policy

① 人権を尊重した自由な社会

人間の営みと基本的人権を尊重した自由な社会を構築します。
あらゆる差別に対し、断固として闘います。性別を問わずその個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等を確立するとともに、性的指向や性自認、障がいの有無、雇用形態、家族構成などによって差別されない社会を構築します。選択的夫婦別姓は賛成です。

こうそがべ 政策
kosogabe policy

② 人を大切にした幸福を実感できる経済

基本理念

公平に開かれた市場の中で、目先の効率性だけにとらわれずに、人を幸せにする経済を目指します。「人への投資」を重視し、過度な自己責任論に陥らず、公正な配分により、格差を解消し、一人一人が幸福を実感できる社会を確立します。高齢者も含めた孤独(独居、寡婦等)対策を強化し、社会的包摂を進めます。

最低賃金引き上げ

中小零細企業助成を通して最低賃金の段階的な引き上げに取り組み、時給1500円を将来的に目指します。最低賃金は、働く人々の暮らしを守る生活安全保障です。

若者の非正規雇用改善

進学や就職を機に地方から東京へ流出し、そのまま定着する傾向は依然として続いていますが、地方都市で考えても、人口減少の主因は「非婚化」が進んでいることです。その最たる足かせは、若者の非正規雇用の定着、増加です。「同一労働同一賃金」を実行していくことで、若者が将来に希望を持ちながら働ける社会環境をつくり上げていきます。希望する人が安心して子供を産み育てることができる社会をつくります。

非正規雇用で働くデメリット

- ・正社員と比べて賃金が低い
- ・キャリアアップが難しい
- ・転職で不利になる可能性がある

立憲主義

単に憲法に基づいて統治がなされるべきであるだけでなく、政治権力が憲法によって実質的に制限されなければならないという政治理念。

民主政治

民主主義という、人々が主権を持ち行使する政治原理によって行われる政治

プロフィール

昭和52(1977)年6月2日生まれ
(学歴)
高知市立旭小学校(少年野球、旭シルバタイガース)
私立土佐中学校(生徒会長)
私立土佐高等学校(硬式野球部、中高通算で学級委員長15期)
高知大学人文学部国際社会コミュニケーション学科

(社会歴)
2002年(株)高知新聞社入社
編集局社会部を振り出しに、広告局営業推進部、高松支社、東京支社などを経て、2017年から編集局編集部。
2024年5月、第50回衆議院選挙出馬に向けて退社
(趣味) ソフトボール、剣道、大型オウムの飼育
(特技) 野球(土佐高野球部OB、元5番センター)



よこ
しう
みそ
ちが
べ

立憲民主党

比例代表は 立憲民主党へ

衆議院議員選挙 愛媛第1区

政治とカネ、統一協会との癒着
大軍拡と増税、貧困と格差

政治のゆがみをただし

自民党政治をかえよう

CHANGE

① 政治をゆがめる裏金を許さず 徹底究明で根絶を

- 企業団体献金を禁止し、違反者には厳しい罰則を
- 大企業・大金持ち優遇の政治を、国民が主人公の政治に大転換を
- 万博・カジノ最優先で、地震や水害の「能登」の支援打ち切りは許しません

② 暮らしと経済を立て直す

- 中小企業支援と一体の賃上げと労働時間短縮で、すべての人に「自由な時間」を
- 消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減、暮らしを支え格差をたどす財政改革を
- 食糧自給率向上、持続可能な社会への改革を

③ 戦争国家づくりやめ 外交の力で平和をつくる国に

- 年間 8 兆円超の大軍拡ストップ。核兵器禁止条約に参加を
- 東南アジア諸国連合 (ASEAN) と連携し、憲法 9 条生かした平和外交を

④ 気候危機打開、原発ゼロへ伊方原発廃炉に

- 事故が起きてからでは手遅れになる原発は、今すぐ廃炉に
- 2030年までに石炭火力ゼロと再エネやと省エネに、本気で取り組もう

⑤ ジェンダー平等社会の実現を

- 男女賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓制度の実現、多様性の尊重を
- 「痴漢ゼロ」、女性への暴力ストップ

プロフィール 1947年生まれ、愛媛大学農学部農学科卒、県農村労組専従、党専従、大学時の寮生活で党と出会う。
(現在) 県委員会書記長。



い
し
も
と

けん
い
ち

日本共産党

憲

比例代表は 日本共産党

とお書きください

